

同窓会会長挨拶

同窓会会長 中村宣吉

横浜市立吉田中学校も、本年戦後創立以来 65 年目を迎えます。

卒業生の皆様より、長い歴史をもった吉田中学の同窓会を是非とも設立してほしいとの要望を数多く頂きました。当時の中村真一校長先生や有志が集まって同窓会の「立ち上げ」を計画いたしました。同窓会は吉田中学校開校以来、前後 3 回に渡り設立されましたが挫折を繰り返して今日に至りました。卒業生の皆さんに認めていただける立派な同窓会を設立しようと関係者一同の熱意で同窓会を立ち上げることが出来ました。

同窓会は [1] 母校を背景にして成り立つものであり、母校の発展に寄与するもの

[2] 同窓会員の相互の親睦を深めるもの

という 2 大目標がございます。多くの同窓生が集まり、この 2 目標に取り組み、母校の歴史に花を添えることこそ卒業生の誇りです。

平成 23 年には富士見中学校との統合問題が提起され、関係各位には大変な心労があったと思います。少子化という社会現象に起因するこのテーマは吉田中、富士見中両校に関係する地域を含めて大問題となりましたが、本来は同一校という生い立ちの環境であった為に良識の範囲内での統合が承認され、平成 25 年度よりの統合が実現される運びになりました。同窓会としましては静かにその推移を見守ってまいりました。

1600 年代より吉田新田という名称で歴史的由来の象徴ともいべき「吉田」の名が存続され「吉田中」という名を後世に伝える事が出来ました。新名称は「横浜吉田中学校」という横浜全体を代表する名前そのものです。

同窓会設立の簡単な経緯は次のようなものです。

平成 19 年 3 月 3 日に第 1 回の設立準備委員会を発足させ、同年 6 月 2 日 2 回目、そして 3 回目の会合を 7 月 28 日に開き「吉田中学校同窓会」として正式に発足いたしました。同年 10 月 27 日に臨時総会を開催し、同窓会会則の作成承認の後、翌平成 20 年 11 月 16 日に皆さんに呼びかけをし、ホテル横浜ガーデンに於いて第 1 回目の「拡大同総会」を開催いたしました。以来第 4 回の「同窓会」を開催してまいりました。

本年は第 5 回「同窓会」を記念して、5 期卒業生であり、本同窓会名誉会長でもある桂 歌丸師匠にも出席頂き 10 月 24 日山下町の〔メルパルク〕にて開催いたします。同窓会の皆様の参加を心からお待ちしております。

同窓会会長 中村宣吉

第 4 期生 昭和 26 年卒